

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0045 東京都中央区築地 3-6-2

電話：03-5550-4101

担当者の所属・氏名：聖路加国際大学 公衆衛生大学院 イ ミへ 准教授

【研究代表者】

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 イ ミへ 准教授

救急隊の出動と気象データの関連について

1.研究の対象

・本研究は、東京消防庁の匿名化されたデータを用いて、2015年1月～2016年12月の救急隊の出動と日々の天候、大気汚染の状態との関連を検討する研究です。また、2015年1月～2016年12月に聖路加国際病院救急部に救急車で来院された心臓血管、脳血管疾患の患者さんのデータを用いて、研究結果の妥当性の検証を行います。

2.研究の目的・方法

大気汚染や気象の変化を客観的に定量化し、より大気汚染がひどく、また気象の変化が激しい日ほど、心臓血管/脳血管疾患の患者さんの人数が多くなるかを、救急隊出動のデータと照らし合わせて関連性を評価します。この結果が、救急隊出動データだけでなく、病院データを用いても同様の結果となるかを、当院のデータを用いて検討します。当院に救急車で来院された患者さんのデータを抽出して使用します。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータは以下となります。

《情報》年齢、性別、病名（疑いを含む）、救急隊が出動した位置情報